院内がん登録における5・10年相対生存率

○ 集計対象と計算方法 ： 国立がん研究センターの示している方法に沿って作成した

○ 対 象 ： 院内がん登録2011年～2015年診断症例「予後情報付腫瘍データ」

観察期間	観察開始時点から観察終了までの期間（年、月、日） 死亡の場合には死亡までの期間、1日以上の有効な日数であること
診断時年齢	0 ～ 99歳
性別	男・女
最終生存確認日 予後調査結果	5・10年後の状態 （生存・死亡）
症例区分	① 自施設診断・自施設初回治療開始 ② 他施設診断・自施設初回治療開始 ※ 診断のみ・他施設治療後・再発症例・剖検発見等は除外
原発部位	悪性新生物〈腫瘍〉－5大がん（胃・大腸・肝・肺・乳房）
組織診断名	癌腫とする ※ 造血器腫瘍・悪性リンパ腫・上皮内癌・組織型不明癌は除外
集計用ステージ UICC TNM総合ステージ	2011年 -UICC TNM第6版準拠 2012・2013年-UICC TNM第7版準拠 2014～2015年-UICC TNM第7版準拠 （肝がん・肺がんは部位別からがん種別に変更） 術後病理学的ステージを基本とし、病理学的治療がない場合は治療前ステージを使用 〈Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期・Ⅳ期〉 ※0期・不明は除外

○ 計算方法 ：統計ソフト「KapWin」を使用し、Kaplan－Meier法を用いた実測生存率、国立がん研究センターがん情報サービスから得られる全国一律のコホート生存率表（2021年版）を用いEderer Ⅰ法の計算方法で相対生存率の算出とした

生存率には「実測生存率」と「相対生存率」があり、実測生存率は死亡原因は考慮せず、全ての死亡を計算に含めた生存率をいいます。従ってがん以外の死因による死亡も含まれます。

がんによる生命損失を見るためには、がん以外の死因による影響を補正して集計する必要があります。

相対生存率は生存率を計算する対象者と同じ特性（性、年齢、暦年、地域など）を持つ**一般集団の期待生存率より算出した期待生存率で実測生存率を割ること**により、その影響を補正する方法です。

なお、解析された生存率の推定値は対象症例、死亡者数等の件数に依存しており、一般的に対象症例が少なくなると、推定された生存率の信頼性は低くなる傾向があります。

相対生存率 ＝ 実測生存率 ÷ 期待生存率

◆ 2011年診断症例の5大がんにおける10年相対生存率

（UICC　TNM第6版準拠）

がん登録件数：802件
10年予後判明数：793件
予後判明率：98.9%

原発部位＼病期		Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん		69件	91%	－	62%	－	27%	28件	15%	108件	66%
大腸がん		25件	79%	27件	82%	18件	91%	13件	37%	83件	81%
肝がん	肝細胞癌	14件	45%	－	0%	－	0%	－	0%	25件	26%
	肝内胆管癌	－	0%	0件	－	0件	－	0件	－	－	0%
肺がん	小細胞肺癌	0件	－	－	0%	－	0%	－	0%	－	0%
	非小細胞肺癌	12件	39%	－	0%	－	0%	11件	0%	30件	15%
乳がん		27件	91%	16件	100%	－	74%	－	0%	49件	95%

※集計値が0を除く10未満の場合（－）で表示しています

◆ 2015年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

（UICC　TNM第7版準拠）

がん登録件数：918件
5年予後判明数：914件
予後判明率：99.6%

原発部位＼病期		Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん		71件	91%	－	81%	－	51%	13件	0%	102件	75%
大腸がん		32件	100%	18件	59%	24件	77%	23件	5%	97件	65%
肝がん	肝細胞癌	－	71%	13件	30%	－	0%	－	0%	28件	38%
	肝内胆管癌	0件	－	0件	－	0件	－	－	0%	－	0%
肺がん	小細胞肺癌	0件	－	0件	0%	－	0%	－	0%	－	0%
	非小細胞肺癌	15件	85%	－	0%	－	20%	18件	0%	41件	35%
乳がん		29件	83%	28件	100%	11件	79%	－	53%	72件	87%

◆ 2014年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

（UICC　TNM第7版準拠）

がん登録件数：885件
5年予後判明数：863件
予後判明率：97.5%

原発部位＼病期		Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん		80件	100%	13件	91%	－	70%	23件	5%	125件	81%
大腸がん		34件	88%	16件	83%	22件	76%	18件	26%	90件	72%
肝がん	肝細胞癌	21件	44%	－	18%	－	0%	－	0%	33件	33%
	肝内胆管癌	－	100%	－	100%	0件	－	－	0%	－	31%
肺がん	小細胞肺癌	－	0%	0件	－	0件	－	－	0%	－	0%
	非小細胞肺癌	12件	41%	－	0%	－	15%	－	15%	42件	18%
乳がん		24件	99%	24件	100%	－	85%	0件	－	57件	99%

※集計値が0を除く10未満の場合（－）で表示しています

◆ 2013年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

（UICC TNM第7版準拠）

がん登録件数：937件
5年予後判明数：927件
予後判明率：98.9%

原発部位＼病期	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん	85件	93%	11件	78%	－	60%	27件	4%	132件	72%
大腸がん	33件	87%	20件	89%	29件	78%	19件	19%	101件	72%
肝がん	15件	65%	－	36%	－	34%	－	0%	27件	49%
肺がん	13件	77%	－	33%	－	0%	34件	0%	59件	19%
乳がん	35件	98%	23件	88%	－	82%	－	0%	70件	91%

◆ 2012年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

（UICC TNM第7版準拠）

がん登録件数：817件
5年予後判明数：796件
予後判明率：97.4%

原発部位＼病期	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん	64件	99%	－	74%	－	41%	26件	4%	105件	70%
大腸がん	24件	86%	24件	89%	16件	94%	24件	39%	88件	76%
肝がん	13件	76%	－	81%	－	18%	－	0%	30件	57%
肺がん	13件	92%	－	100%	－	26%	28件	4%	52件	36%
乳がん	32件	97%	－	83%	－	74%	－	50%	53件	90%

◆ 2011年診断症例の5大がんにおける5年相対生存率

（UICC TNM第6版準拠）

がん登録件数：796件
5年予後判明数：782件
予後判明率：98.2%

原発部位＼病期	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		全体	
胃がん	68件	97%	－	100%	－	64%	28件	18%	107件	76%
大腸がん	25件	92%	27件	81%	18件	91%	13件	43%	83件	81%
肝がん	15件	47%	－	32%	－	0%	－	0%	27件	35%
肺がん	12件	60%	－	24%	－	26%	13件	0%	34件	28%
乳がん	27件	88%	16件	100%	－	74%	－	0%	49件	90%

※集計値が0を除く10未満の場合（－）で表示しています